

40

創立：1984.7.10 / 証認：1984.8.6

国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目2番22号

ホテルモントレ ラ・スール大阪

電話：06-6937-8171 ファックス：06-6937-8011

例会日：毎週火曜日 12時30分 / 例会場：ホテルモントレ ラ・スール大阪

会長：源 壽美子 / 幹事：稲垣良二 / SAA：須田幸史朗

電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp

ホームページ：https://rc-osaka-tsurumi.jp/



世界に希望を生み出そう

本日の例会

〈第184回〉 2024年4月16日(火) 本年度第30回

卓話

高野山インバウンドプロモーション

担当：濃添会員

●ロータリーソング
われらがロータリー

●ランチタイムミュージック
朧月夜

次回の例会

4月23日(火)

次回卓話

デザイン脳

講師：中森 恭平会員

担当：浅見会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION
会長：源 壽美子

みなさんこんにちは。

満開の桜に癒されながら、昨日は一番下の息子の高校入学式に参加してきました。

これが最後の入学式参加かもしれないと思うと、喜びもありますが、寂しさもありました。ただ、また3年、お弁当作りが始まると思うとゾッとしますが...

今月初めに、台湾にて大きな地震が起きました。姉妹クラブの華朋ロータリークラブにはお見舞いのメールをお送りしておりますが、まだ返信が内容です。被害が最小限であることを願います。

年初の能登半島地震から、震度7以上の地震が頻繁に起きています。

私は阪神淡路大震災から、自宅に防災グッズを準備するようにしていますが、

- 家の中で救助が来るまで数日過ごせる備蓄品
(インフラの復旧や救援体制の整備まで3日程度かかるといわれるため)

1. 飲料水...一人1日3リットルを目安に、3日分を用意
2. 食料品...温めれば食べられるご飯(一人5食分を目安に)、備蓄用パン、ビスケット、板チョコなど、一人最低3日分の食料を用意
3. カセットコンロ
4. 電力を確保する非常用バッテリー、LEDランタンなど広範囲を照らす照明、懐中電灯
5. 現金(小銭を中心に2万円ほど)
6. 救急用品・衛生用品・生理用品

●避難場所に移動して過ごすための持ち出し品

7. 飲料水
避難時に使う水として、一人当たり500mlのペットボトル2本くらいで十分だと思います
8. 食料品
食料は簡単に食べられるもの程度で。缶詰やレトルトなどは移動時に重く、避難所でも邪魔になるだけです。また、避難所ではほかの人と同じ食事をした方が余計な詮索やトラブルを招かずに済みます
9. 救急用品(ばんそうこう、包帯、常備薬など)

(2ページに続く)

環境月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ 「RE START ~人との繋がりを大切に~」

(1ページより)

10. 衛生用品(マスク、手指消毒用アルコール、ウェットティッシュ(消毒可能なもの)、体温計など)・生理用品
11. ヘルメット、防災ずきん、軍手、ヘッドランプ
12. 携帯ラジオ、予備電池
13. タオル、防寒用アルミシート
14. 安眠用品(耳栓やアイマスクなど)
15. 衣類(下着など)
17. 貴重品(預金通帳、印鑑、現金)
18. 常備薬
19. 医療関係備品(健康保険証、お薬手帳)
20. 懐中電灯

備えあれば憂なしということで、今一度ご家庭でチェックしてみたいかがでしょうか。

ありがとうございました。



😊 NIKONIKO箱 😊

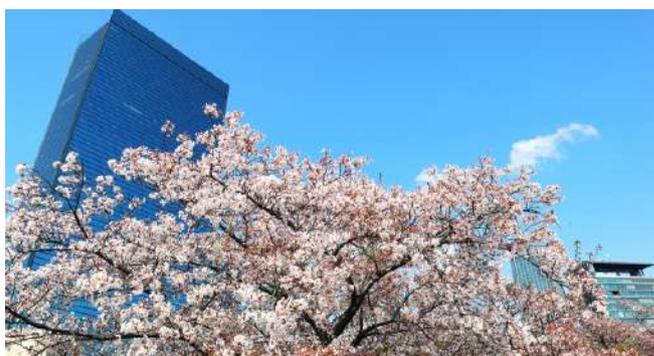
¥9,000.-

累計 ¥388,000.-

秀島会員 昨日は桜吹雪がすごかったですね。大阪城公園で、満喫しました。

中森会員 長男、中学校入学 明日!!
長女、小学校入学 今日!!
まだまだ頑張ります!!

西野会員 長期欠席おわび



幹事報告

幹事: 稲垣 良二

先週の理事会での決定事項です。

岡田会員より休会申し出があり、7月より1年間承認されました。能登半島地震支援金について、32,000円を地区へ送付しました。次年度のスケジュール・理事役員委員会構成について承認されました。

明日4/10に交野RC40周年記念式典があり、会長幹事で参加してきます。

4/20は地区研修・協議会がありますので、関係者の方は欠席されませぬよう、お願いいたします。

広報・IT・会報・雑誌委員会報告
「ロータリーの友」4月号記事紹介

委員 濃添 敬造

ロータリーの友4月号についてご案内いたします。

今年は元日から大きな地震があり、その3か月後には台湾地震が発生し、大変不安な年の幕開けとなっております。被災地域の方々には心よりお見舞い申し上げます。「ロータリーの友」には能登地震への緊急支援部隊の派遣についての記事が出ています。我々のクラブとしても、今後とも何かすぐに応援ができる仕組みを常日頃から計画していきたいものです。是非目を通してください。

大阪鶴見RC国際交流基金

累計 ¥147,000.-

災害支援プロジェクト

ライトミール振替2/27

累計: ¥1,130,044.-

出席報告

4月9日[1823回]

会員数	27名	ビジター	1名
(内出席規定免除)	9名	ゲスト	0名
出席会員	18名中 5名	出席総数	17名
出席免除会員	9名中 4名	前々回	M/U 4名
出席率	69.57%	修正出席率	3月26日 78.26%

クラブフォーラム 青少年奉仕部門

担当：山本会員



深川純一パストガバナーの青少年奉仕論に学ぶ

ロータリーの青少年奉仕の歴史は、「困っている人を助けよう」という考え方からスタートした。やがて「人を育てる」奉仕へと変わっていった。

ロータリアンと青少年には年齢差があり、価値観も人生観も違う。ロータリアンには、年齢を重ねたからこそ見えてくる智慧の世界がある。こうした智慧を青少年に伝えるのが青少年奉仕の核心部分である。

ロータリアンも昔は青少年だった。だから、若き日の自分の体験をもとに、青少年の気持ちを推しはかる事はできる。逆に、青少年は、まだ十分な人生経験をしていないので、ロータリアンの智慧を理解するには無理がある。従って、ロータリアンの考えを押し付けると青少年は反発する。一方、青少年に迎合すると馬鹿にされて上手く行かない。ロータリアン側でバランスを取る必要がある。

ロータリアンが青少年と話し合う際には、或る時代にだけ通用するような価値観ではなく、物事の本質を見るとき、世界的な視野で先を見るときといった意識を持ち、共に考え、話し合うことが肝要である。

地域社会において、ロータリアンの世代が高齢化すると、今の青少年が地域を牽引し、やがて青少年も高齢化する。青少年奉仕は、こうした地域社会の循環への対応を前提に考えなければならない。地域社会とは金銭では計り知れない価値を追求するものである。

青少年奉仕は、地域社会から大切な青少年を預かるものであり、絶対に事故を起こしてはならない。仮に賠償保険をかけていたとしても金銭で解決できると思っはいけない。

高齢化社会を生き抜くには、年金の財源の解決だけでは不十分である。時代の変化に対応し、生き抜いて行くために必要な智慧とは何か。それは「人間の心」である。世界がどんなに変化しても、それを動かすのは人間であり、その核にあるものは一人一人の人間の心である。

ロータリーの思考は、目先の利害、現象だけを見るのではなく、本質を見抜くものである。

ロータリーは、例会で親睦のうちに心を磨く、そして、自己研鑽、切磋琢磨によって視野を広げることができ、先を見ることもできる。結果として時代を生き抜く智慧を授かる。授かった智慧は青少年に伝えなければならない。

新しい時代に適応するためには、今までの考え方を新しい時代に合った論理に変えなければならない。ロータリーの世界は、法律の世界でも効率の世界でもなく、倫理の世界である。ロータリアンは、ロータリーの世界が倫理の世界であり、共生の世界であることを青少年に伝えなければならない。

何をすることも、自分は何故ロータリーに入っているのか、そして、何故、この青少年奉仕をやるのか、その根本の理由がはっきりと腹の中に入っていないと上手く行かない。

「人間は本来如何にあるべきか」を教える倫理教育で青少年の心を育てる。

知識を教える「知育」だけでなく、道徳を教える「徳育」が重要である。

「人間は本来如何にあるべきか」は、人間教育の一番大事な時期、小学生にこそ教えるべきである。二宮尊徳翁の「田畑を耕す前に心の田畑を耕せ」の教えにある「心の田畑を耕す」とは人の心を耕すことを意味する。

ロータリーの青少年奉仕は、青少年にお金を渡すことよりも青少年の心を育てる精神的な奉仕である。何でもお金で解決しようという考え方はロータリー本来のものではない。しかし、お金を出さな、というわけではない。世のため人のために奉仕をするには、お金が必要なことがある。その時にはお金を下さなければならない。

ロータリーの奉仕は、基本的に個人奉仕が原則である。これは、クラブの予算で行うのではなく、個人のポケットマネーで行うことを意味する。

ローターアクトクラブに金銭的な支援をしてはならない。その理由は、ロータリーは、ローターアクトを共に奉仕するパートナーと考えているからである。奉仕者は受益者であってはならないのである。しかし、ローターアクトの活動経費がどうしても自力では賄えない時、そこはロータリアンの個人奉仕の出番である。

人知れず密かに世のため人のために奉仕するのがロータリー本来の奉仕である。米山梅吉翁曰く「ロータリーは、隠れたところに仕事がある。それは、隠れているから妙味がある」

担当：中森会員



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary
R-O-T-A-R-Y, is known on land and sea
From North to South, from East to West
He profits most who serves the best
R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて凶る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあとのおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー